

ばんげ未来トーク(町民・議会懇談会)

懇談会でいただいた諸問題については議会で十分議論し、課題解決に向けて取り組んで参ります。

(一社)会津坂下町観光物産協会 1月29日



町観光物産協会と意見交換

会津坂下町物産協会理事6名、職員3名、産業課職員3名、議員7名でトークがはじまり、町の観光と四大祭り・道の駅の振興・新庁舎建設についてなどが、議題となり、特に今年は戊辰150年事業が有り、この機会に、様々なイベントを実施し、会津三十三観音については広域連携を含む観光振興を図ると言うような意見交換がありました。

(渡部順子 議員)

新町若新会 2月2日

4大祭りの活性化、町環境についての懇談会が開催されました。

4大祭りへの参加者協力者の減少、山車などを作る時の人集めの苦労等の課題が出されました。今後はリーダーの育成、町内コミュニケーションの充実を図る事が重要との意見が出されました。

町環境問題については、空き家前の歩道の除雪問題等について質疑が交わられました。長寿祝金と同様に出産祝金などの予算を充実してほしい。又、通学のための定期券は有料にすべきではないのかなど活発な意見交換が行われました。

(三橋 薫 議員)



新町若新会と意見交換

民生児童委員協議会 2月15日



民生児童委員協議会と意見交換

民生児童委員16名、職員2名、議員7名が参加し、おもに、生活保護基準、民生委員と、行政、地区の連携について活発に意見交換が行われました。

生活保護の対象になる、ならないの基準。生活実態の対応連携については活動する上で行政地区との連携が重要であるが個人情報保守義務等による情報の開示が不足していると思われ、活動していく上で必要最小限の情報が必要であるとの意見等がありました。

又他町村の事例として民生委員と地区の連携事業として老人相談委員制度の取り組み内容等の意見交換も行われました。

(三橋 薫 議員)

川西熟年講座 2月23日

川西熟年講座の皆様と未来トークが開催されました。

「地元企業が隣町へ行ったのは何故か。残つてもらう手立てはなかったのか。」「企業誘致委員会の活動を知らりたい。」「中岩田の古い町営住宅は早く取り壊したほうが良いのでは。」「道の駅での町民の雇用をもっと増やせないのか。」「会農・坂高の生徒は何名地元就職しているか。」「婚活事業は成果が出ているのか。」など、多岐にわたる意見が相次ぎ、時間が足りないほど活発な懇談となりました。

(小畑博司 議員)



川西熟年講座の皆様と未来トーク

就任のあいさつ

議長
古川 庄平副議長
猪俣 恒雄

新緑の候、町民の皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

去る、4月4日の臨時議会におきまして、私どもが名誉と伝統ある会津坂下町議会議員、副議長に選任されました。議会基本条例の更なる推進を図り、町発展のため、智慧を絞って全力で取り組んで参ります。

町民皆様にご高配とご指導を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

新しい議会の構成

議長 古川 庄平

副議長 猪俣 恒雄

平成30年4月4日 改選

委員会名	委員長	副委員長	委員	
総務 (6人)	渡部 順子	物江 政博	三橋 薫	五十嵐 一夫
			酒井 育子	古川 庄平
産業建設 (5人)	山口 享	小畑 博司	横山 智代	五十嵐 正康
			水野 孝一	
文教厚生 (5人)	青木 美貴子	佐藤 宗太	赤城 大地	渡部 正司
			猪俣 恒雄	
議会運営 (6人)	水野 孝一	渡部 正司	山口 享	青木 美貴子
			渡部 順子	五十嵐 一夫

会津若松地方広域市町村圏整備組合議会議員(2人)

五十嵐 正康
五十嵐 一夫

監査委員(議会選出)(1人)

酒井 育子

国民健康保険運営協議会委員(1人)

青木 美貴子

会津若松地方土地開発公社理事(1人)

山口 享

委員会名	委員長	副委員長	委員	
議会報編集特別 (6人)	猪俣 恒雄	赤城 大地	横山 智代	三橋 薫
			五十嵐 正康	酒井 育子
議会改革特別 (7人)	酒井 育子	横山 智代	赤城 大地	渡部 正司
			山口 享	五十嵐 正康
			渡部 順子	
行財政改革検討 特別 (7人)	三橋 薫	佐藤 宗太	物江 政博	小畑 博司
			青木 美貴子	五十嵐 一夫
			水野 孝一	
新庁舎建設調査 特別 (16人)	猪俣 恒雄	物江 政博	赤城 大地	横山 智代
			渡部 正司	山口 享
		小畑 博司	三橋 薫	青木 美貴子
			五十嵐 正康	渡部 順子
		佐藤 宗太	五十嵐 一夫	水野 孝一
			酒井 育子	古川 庄平

みなさんの声



町議会傍聴に参加して
仲町商栄会

高松 平

去る、3月8日から第1回議会定例会が開催され、最終日となる22日に私達仲町商栄会数名で傍聴して参りました。この日の日程は、第1から第31迄の議案と議案が予定され、その中で特に大きな議案は、「一般会計予算」「議員定数条例改正案」そして「町役場新庁舎建設場所」等々有り、「当初予算額」については、前年度より削減して71億円程、「議員定数」については2名削減の14名となり又、「新庁舎建設場所」につきましては、特

に私達中心商店街として、非常に感心の深い問題でしたので固唾をのんで見守って居りました。その間多数の賛成、反対の意見が活発に議論され、最後に採択に移り、その結果「現本庁舎、北庁舎、東分庁舎及び東駐車場用地」が13対2の多数決により決定致しました。特に場所選定については、これ迄に「建設検討委員会」の皆様方のご苦労があった事を、忘れては成りません。今後共課題は多数有ると思いますが、「基本計画」に向けて議会、町行政が一体となつてすばらしい新庁舎を期待致します。



第1回定例会の一般質問録画配信中

議会基本条例に基づき、町民に開かれた議会を推進するため一般質問を録画配信しています。



町のホームページまたはYouTubeでご覧になれます。

議会傍聴へおいで下さい

平成30年第2回定例会は、6月7日から15日までの会期(予定)です。一般質問は6月11日(月)、12日(火)午前10時開会予定です。

編集後記

3月定例会は予算議会とも呼ばれ新年度の町の当初予算を決定する重要な議会です。特に今回は、当初予算は基より、役場新庁舎の位置、議員の定数削減等、大変熱のこもった議論がなされた議会でした。又4月の臨時議会では議会の委員会構成替えが行われ、議会報特別委員会も左記のメンバーで2年間議会報を担当します。

議会報とは、町の執行に議会がどのように関わったか議会の動静を伝える定例会後に発行される会津坂下町議会の重要な広報誌です。今後とも町民の皆様へ愛読されるよう見やすい紙面づくりに努めてまいります。

(委員長 猪俣恒雄)

議会報編集特別委員会

委員長 猪俣恒雄
副委員長 赤城大地
委員 横山智代
委員 三橋 薫
委員 五十嵐正康
委員 酒井育子

あいづばんげ議会だより

No.189

発行 会津坂下町議会
編集 議会報編集特別委員会

〒九六九一六五九二 福島県河沼郡会津坂下町字市中三番甲三六六二
☎0242-841-507 FAX0242-831-361



※ 本誌掲載記事写真等の無断転載を禁じます。

あいづばんげ議会だより 第189号・平成30年4月25日発行 (20)